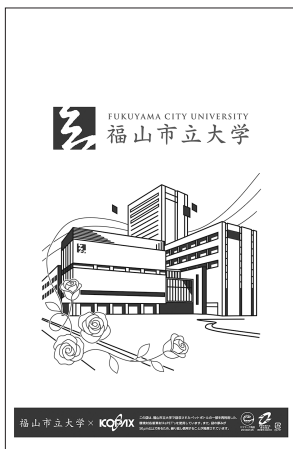




●環境にやさしい素材でオリジナルのノベルティバッグを制作しました
『びんご経済レポート』をご覧のみなさん、はじめまして。都市経営学部2年でオープンキャンパス実行委員会委員長を務めている杉原脩汰です。本学のオープンキャンパスには毎年たくさんの方々に訪れていただいています。今年は初めての取り組みとして、株式会社コパックス様と学生が連携してノベルティバッグを制作し、来場者にお配りしました！
このノベルティバッグは、学内で回収したペットボトルの一部を再利用した素材で作られていることが特徴です。実行委員会の総務メンバー

5名でデザインの検討を進める中で、「一目で福山市立大学と分かる」「福山の象徴であるバラを表現する」という共通テーマを設定しました。しかし大学らしさとバラを両立させることは難しく、バラの位置やサイズ、バランスを何度も試作していただきながら、時間をかけて議論を重ねました。試行錯誤の末に完成したノベルティは、校舎を主役として際立たせつつ、バラがさりげなく添えられた調和の取れたデザインとなりました。実物を手にした際には、こだわりが形になったことを実感しました。



「OPEN DAY特別企画レポート」を開催しました。講師の谷かえさんはデザイナーとして15年以上のキャリアを有し、現在は「日本で一番テンプレートを作っているCanva公式クリエイター」(2026年7月現在)として活躍

●OPEN DAY特別企画レポート
こんにちは。地域連携コーディネーターの安藤です。小松安弘記念館の一部を地域に開放する「OPEN DAY」がきっかけで今回、OPEN DAY特別企画「福山在住のCanva公式クリエイターが教える、Canva体験セミナー」を開催しました。講師の谷かえさんはデザイナーとして15年以上のキャリアを有し、現在は「日本で一番テンプレートを作っているCanva公式クリエイター」(2026年7月現在)として活躍

自分たちが考えたデザインのノベルティバッグをたくさんの方々の来場者にお配りできることがとても光栄で、メンバー全員とにかく張り切って取り組みました。そして、実際に来てくれた高校生たちがノベルティを使っている姿をみて、達成感で胸がいっぱいになりました。授業以外でもこうした経験や学びに取り組むことができて、本当に良かったです。

感じました。



教育学部、都市経営学部の2学部で構成される公立の4年制大学。自治体や地域社会、地元企業との連携を深め、持続可能なまちづくりに寄与する人材の育成をめざしている。

2027年4月、新たに「情報工学部」を開設予定。

【問い合わせ先】

福山市立大学 事務局総務課 連携担当
☎ 084-999-1112 ✉ soumu@fcu.ac.jp



研究シーズ集

されています。
セミナーではデザイン権利に関するリテラシーや、Canva教育版、他行政での導入事例について学んだうえで、名刺やチラシを作成するワークショップを行いました。今回は市職員、司書、教員、学生を対象に開催し、チラシ作り等のデザインを内製化せざるを得ない皆さんにご好評いただきました。
これまで生まれた関係性や企画がもたらしたようなイベントが形になり、地域連携のおもしろさを再認識する時間となりました。OPEN DAYだけでなく、今後もさまざまな形で地域に門戸を開いていきたいと思います。